京城日報

本紙定價 每號一部金五錢 一ケ月郵稅共前金一圓二十五錢 三ケ月同三圓六十錢 六ケ月同六圓五十錢 郵券代用一割增
廣告料 五號十六字詰一行一圓 特別一圓三十錢 四號十字詰同一圓六十錢 特別二圓
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通二丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇〇番

時間表 [illegible]

山東線仲裁案
バ、ヒ兩氏提示

【華盛頓電報】米國の斡旋によりバルフォア氏と協議の上ヒユーズ氏より提示したる山東鐵道交渉妥協案左の如し
一、期限十三年の償還にて日本より借款す　二、支那は三年の後國庫債券を發行して借款を償還する事とす　三、右借款期間中日本は鐵道管理權を有す
右案を兩全權より本國政府に電稟し本國の訓令に附せられたるが米國當局にては雙方の同意あるべきを確信し近く承諾の返電來るべしと期待しつゝあり

小笠原は防備制限外に置くべし
閣議及外調にて決定

【東京電報】太平洋に於ける防備制限區域内に小笠原琉球島を包含せしむべきや否やに關し加藤全權より訓令を電請し來りたれば十四日の閣議及外交調査會にて協議せしが四國協約の精神よりして小笠原琉球は帝國の本土に屬するを以て當然防備制限區域外に置くべしとなし協議は帝國の態度にて之を主張する事とし若し帝國の主張容れられざる時は海軍制限條約の不成立を見るも止むを得ずと云ふに決定し十四日夜直ちに在華盛頓全權に向つて電命せり仍て問題は會議の一難關となるべし

海軍最終案脱稿公表
青島開放案は詮議中

【華盛頓電報】五大國海軍條約最終案は脱稿せりと發表されたり此間山東問題は今尚交渉中にして青島を通商のため開放するの件は詮議中なり

佛對軍縮案を變へず

【華盛頓電報】官邊にて顯示せらるゝ所によれば佛國の政策は變更せざるが如し既に佛大統領ミルラン氏は在華盛頓佛國首席全權として留任せん事を要求したる程なり

勘察加の利權買收

【桑港電報】加州にあるスタンダード、オイル、コンパニーは曾て勞農政府となりしワシントン、ヴアンダーリツプ氏が勞農政府より讓り受けたる勘察加の利權の四分の一を買收したり之は桑港著名の仲買業ハツトン會社の證據せし所による

賠償停止一時許容

【カンヌ電報】聯合國賠償委員は獨逸に對し假に賠償金支拂停止を許す事に決し獨逸は一月期限の賠償金を支拂はざる事となるならん之に關しては新契約を締結せざるべからず結局此間十日毎に三千一百萬金貨馬克を支拂ふ事となるならん之等は支拂計畫の組織される事を聯合國側が急ぎ居れるを示せるものにて之等の支拂は聯合國が將來の支拂に關する代案を承諾すると同時に中止する筈なり

西班牙内閣辭職す

【マトリツド電報】マウラ氏首相たる西班牙内閣は辭職したり

ゼノア會議は三月八日開會

【カンヌ電報】最高會議は新國際會議を三月八日よりゼノアに開會する事とし無期休會せり

ポ氏佛新内閣組織

【巴里電報】佛國前大統領ポアンカレー氏新内閣を組織する事を承諾せりと公表せり多分外相を兼攝すべし

英國各紙佛政變に迷惑がる

【倫敦電報】英國諸新聞は佛國ブリアン内閣の瓦解につき迷惑の色を表したり

獨乙各新聞佛政局に悲觀す

【伯林電報】佛國首相ブリアン氏辭職の結果生じたる形勢につき獨逸諸新聞は悲觀的調子を示し居れり

英佛同盟意見交換
英國首相の巴里行

【巴里電報】英國首相ロイドジョージ氏は十三日夜又は十四日カンヌより巴里に來着し新首相ポアンカレー氏と會見し英佛防禦同盟締結につき意見を交換すべしと期待せらる

支那關税改正準備

【北京電報】北京外交部は十三日左の如く發表したり『北京政府は華盛頓會議が關税を五分と決定したるに基き上海に一委員會を新設し税務處督辦を會長とし關税改正に關する全般の事項を調査研究するに決し目下準備中なり』

天津支那商人日貨排斥決議

【天津電報】當地に於ける學生の排日運動に伴ひ日貨排斥說擡頭されつゝあり去る二日染料雜貨商同業會より先づ日貨排斥の結議を爲し次に綿布紙商に於ても八日同樣結議を爲し既に賣約を有せる物に就きては破約することに確定し綿布側は十二日雜貨側は十三日各其決議を爲したり斯の如き運動に就ては從來一般商人は甚だしく嫌惡したるため臨時の運動に大きく實行伴はざりしが今回は商人側も之れを快諾したりとの事となれば由々しき問題なりと

朝鮮水産懇話會

下關にて發會式舉行
【下關電報】下關水産と最も關係深き朝鮮水産事業は今や年額一億圓に垂々とし前途洋々たるものあるより有志間に懇話會設立の議起り十五日午後一時下關市春帆樓に於て盛大なる發會式を舉行せるが當日は朝鮮側より總督府殖産局長初め釜山商業會議所會頭香椎源太郎氏及び朝鮮水産組合長林駒生氏其他多數の有志來會せり尚同會員は目下四十餘名なりと

石黒五十二氏

【東京電報】工學博士貴族院議員石黒五十二氏は丹毒症にて十四日逝去せり

朝鮮開發の爲めには増税も止むを得ない
某當局者談

朝鮮總督府にては明十一年度から地租三割を增加したる外砂糖消費税及酒税等を增加したので民間側には總督府の方針を批難を試むる者もあるが是は一應無理もない事で誰しも増税を悦ぶものはない、人情の常として一厘一毛でも出したくないのは當然である、併しながら公平に冷靜に考へて見るならば今日の

朝鮮財政状態 として增税するより外に途のないのは何人も認むる處であらう、當局者と雖も決して増税したくはない、出來得べくんば幾分にても負擔を輕くしたい、然し朝鮮開發の爲めに種々な施設をするには如何しても金がなければならぬ、貧弱な朝鮮の財政では思ふやうな施設も出來ないので年々中央政府から多額の補給金を得て居るが中央政府だとて朝鮮の爲に澤山な金を出す譯には行かぬ、議會からも關東州からも年々歳々

補助金の要求 がある、夫れに大正十一年度は中央政府でも豫算は出來得る丈け緊縮方針を執つたので朝鮮の補給金も從つて減少した、斯んな事情なので大正十一年度に於ける總督府豫算の編成には相當に苦心したのである、無論朝鮮開發の爲めに種々な計畫をしなければ增税をしなくとも好いのであるが、當局者としてはソンナ譯には行かぬ、出來得る丈け種々な施設をして一日も早く朝鮮の開發を計らねばならぬ、夫れにはお互に多少の負擔は忍ばねばならぬ、朝鮮今日の程度の上から見て地租三割の增税は決して重い負擔とは云はれない、砂糖消費税や酒税などを多少增加したからとて

大した影響も あるまいと思ふ、無論增税されない方が好いには相違ないが朝鮮開發の爲めには多少の苦痛は忍んで貰はねばならぬ、當局と雖も好んで民間の負擔を重からしむる者ではない、然るに徒らに無識意呼ばはりをする者のあるのは誠に遺憾に堪へないのである云々

朝鮮開墾會社成行
某當路者談

既往數次の議會に於て不幸決否の運命に遭遇した朝鮮開墾株式會社（資本金二千萬圓）の設立企劃が又も今期議會に提案せられたのは既に周知の所であるが右に付總督府殖産當局者は語る
同會社の設立企劃案は曩に四十二議會に提出され衆議院の議決を經たのが遂に解散の厄に逢つた爲め四十三臨時議會に於て再び提出するの已むなきに至つたのである然るに同臨時議會に於ても再度下院の議決を得たが不幸上院に於て豫算削除されて爾來二ケ年間成行を見て居たのが愈今春の議會に於て運命を決せられやうとする事になつたのである然し臨時議會に於ける上院の否決理由は朝鮮土地開墾の必要を認めなかつたのでなく短期の臨時議會に於ては

會社案の内容 に立入つて詳細之を審査する暇がなかつた爲めで會社の有要切實なることは充分認められて居たのであつた、抑も本會社の特色とされ且又企劃の理由とされる所は技術と資金とを簡便に提供し以て改良事業の中心たらんとするにあるので目下半島の改良事業は技術の缺乏に惱んで居る企業能力の乏しい結果利益が充分に徹底されてない、偶々資本があつたにしても一方に技術が伴はないと云ふ調子で無便に且

充分に成績 を擧げること

總督學生引見

總督は十四日午後三時より目下入城中の奉天學生一行二十餘名を官邸に引見し一場の訓話を爲したる上茶菓の饗應ありたり

陸軍半減論と軍隊側の意見
某陸軍將校談

華府會議が開催されて以來、我國に於ける軍縮問題は頓に高まり殊に最近に至つて國民黨代議士會に於て陸軍半減論を宣言してから俄然世の如く喧傳され、日頃の話題に好個の材料となつて來た昨今、現職に在る軍人の頭腦に如何なる反響があつたか龍山の某將校等の意見を叩き見ると大要左の如き談話が多い
萬事が運命だ、世界の大勢なら異議ない、然し果して平和が續くか怎うか、某國の野心に眩惑されなければ可い、世の中に人類生活が續いて居る限り戰爭も免れないから夫れ相當の軍備は緊要であらう、國民黨の陸軍半減論に矛盾が多くて何んの事やら隣張り意味が徹底しない、師團は半減しても兵員は增員するやうにも見える、口で言ふ程に兵卒の訓練が實行し得るか怎うか、一寧のこと

名實共に半減 するか、時に職業的に兵を養ふ方が益だらう、現役將校は進級豫備とし三年分位の俸給でも一時支給して下れたら不平はなからう、歐洲大戰の結果、新式の武器を無限に製出することが緊要で兵員は六ケ月も教育したら（特種技術を除き）戰鬪に事足りるやら役立つらしい、假設敵國が皆無なら軍備縮小しても不可ではない、何んでも一度び戰端を開くと負けぬだけの用意準備を怠らなければよい、今日の軍人は女々しい未練はない、國家の爲なら職を抛つは職死と心得てゐる云々

城南發展會協議
十五日發會式

城南發展會にては石原、肥塚二幹事及び龍山二十二町總代竝に岡崎町、練兵町、古市町の有力者等四十餘名は十五日午後五時京城館に來集し

勃國から獻上品

【東京電報】過般ブルガリヤ國陸軍大臣を經て國王より攝政殿下に獻上品があつた、夫れは將校から兵卒に至る各階級の肩章、軍服、小銃、騎兵銃、步兵銃、靴等數百點で、靴は革ではあるが日本の鞋の樣なもので其他婦人服など風俗上珍しいものが多い、之等數百點の獻上品は十四日宮内省から陸軍省に下附同省會議室に陳列して新聞記者及將校連の觀覽に供したが近く九段遊就館に陳列して一般の參觀を許す筈である。

小包郵便料引上は當然

内地に於ては鐵道小荷物との競合上約二割の小包郵便料引上說あり朝鮮に於ける該料金に付當局の意嚮を聞くに小包料金引上の事は當然の事とは思ふが遞信局に於ては常に小包郵便で破損だらけである、聊も輸出禁止品、爆發物でない限り何でも遞送せられる事になつて居る爲め殊に如何なる奥地にも遞送せらるゝ關係で國境方面等に食糧殊に白米、寒天等の如き嵩高品で重量の無いもの等は石油の空罐の目方一貫以内長さ高厚さの各二尺を超えざるものは悉く引受けねばならず支那人輩は五尺迄延し得られる鐵道小荷物との競合上でなく遞信局として料金引上は當然で若し事實となれば朝鮮も同樣二割の引上を行はるゝであらう云々

普成專門校認可

基本財産四十三萬圓
普成專門學校は勤勞の專門家にして中樞院參議朴泳孝氏が主として經營しつゝありし校舍は五十七名より寄附四十三萬餘圓を得て之を基本財産とし財團法人私立普成專門學校の設立認可を申請し十一月廿八日出願せるが十八日付にて總督府より認可あり十一日京城府を經て出願者に交付せり

新龍山幼稚園擴張

新龍山幼稚園は朝鮮に於ける幼稚園として非常なる發展を爲し現在の園舍にて百の園兒を收容し得ず狹隘を感ずる處より近く一大改築することとなり先づ園名を京城彰德幼稚園と改稱し況く大京城幼稚園として幼兒の保育に盡すべしと

人事消息

▲森永眞記氏（殖銀大田支店長）支店長會議列席の爲め十六日入城
▲切山篤太郎氏（辯護士）十四日内地より歸城

東西南北

▲小包郵便料値上　過般鐵道省が小荷物運賃を引上げた結果鐵道運賃と小包運賃との間に不均衡を來し小包郵便は運賃の割に迅速であるに運賃が安いと云ふので最近小包郵便が激增して事務繁雜の傾向がある、そこで遞信省では鐵道運賃との料金の均衡を計り事務繁雜を緩和する爲め此小包郵便料金を約二割引上げやうとして居る。
▲歐米材料高騰引合　最近來國の或商社から三井物産會社に向つて鐵材料中の鐵、鋼、銅鐵等を二月積込の約束で買つて呉れぬかといふ引合電報が來たが、二月積込とは餘りに早過ぎるので多分歐羅巴物だらうと觀測されて居る、[illegible]
▲支那財政愈々行詰る　支那政府では[illegible]
▲獨帝の扶助料裁判　獨逸廢帝は其妻子を[illegible]ホーヘンツオルレン家の家法に基いて扶助料を出せと請求した[illegible]
▲精力絶倫の老帝　米國のケンテデー[illegible]

帝劇の華かな一日
秋月社長の本社關係者招待會

【東京支局特電】秋月本社長招待の東京有力實業家並に通信社關係の招待會は十四日午後三時より帝國劇場に於て開催せられ來會者には長瀬、中南、平尾、笹岡、守田、增田、丸見屋、伊東、胡蝶園、藤松、實業之日本社、改造社、講談社、其他二百餘名にして本社よりは秋月社長、藤村支配人、大島販賣部長、高賀東京支局長等出席の上一同直ちに東洋軒食堂内の休憩室に入り三々伍々卓を圍みて談笑す四時半開幕を告ぐるや一同は豫て設けられたる席に着き何れも打寛ぎつゝ繚亂花の如き舞臺面に瞳を注ぎ開演を待つ軈てプログラムの進むに伴れて盛況益々加はる[illegible]一番目『恨みの醜女』の終演を待ちて休憩する此間東洋軒の食堂を開けば[illegible]如く美しく京城日報社の文字を染め拔きたる二つの球燈及光力の社旗は天井より左右に吊されたり秋月社長は今日に至る迄の經過並に社業の現況を述べ且本社の使命に就て一場の挨拶あり[illegible]津村氏は秋月社長の老軀を意とせず社長の椅子に留かれたるは感謝に堪へず京城日報紙が鮮滿に於ける勢力の實に偉大なるを推賞するものなりと述べ次で東洋通信社光永取締役より京城日報社の萬歳發聲者として佐村帝國通信社長を推し同氏の發聲にて京城日報社及秋月社長の萬歳を三唱し一同乾盃し食堂を閉ぢ中幕『[illegible]』に移り同十時半大盛會裡に散會せり

雪の哈爾賓へ（二）
田邊椋鳥

══奇怪千萬な裝甲列車══
══獨逸の影に幽靈美人══

◆私の搭乘した三等車は日露兩國人の外なるべく入れぬことになつてゐたが、最初乘務員が私を拒絶したのも、支那人と間違へた結果らしい、汽車は灰暗色の鐵鋼で裝甲され、野戰の射擊くらひ見舞はれても容易く壞れるやうなものではなかつた、車内は更に四分されて鋼鐵に頑丈な扉がついてゐた、方二尺程の硝子窓が室の左右に二つ宛あつたが、それも氷花のため薄暗くて車内は夕暮のやうな空氣が漲つてゐた。
◆然し座席だけは木製寢臺式で上中下三段に裝置され、乘務員の指圖に從つて一人に一座席をあてがはれたが、スチームも申譯に通じてあつたが、夫れが機關車から遠く隔たつてゐるので暖かくなく車每に消火器の蒸汽器があつて、六十にも近いお爺さんが涙を拭きながら焚べてゐるのだから全くたまつたものではなかつた、二百二十哩の鐵路の旅人――まるで冷藏庫に入れられたと同樣、終始齒の根も合はぬ有樣である、けれども列車の大いさは流石世界一と云はれるだけに滿鐵より二寸も幅が廣かつた、東清鐵道の線路は目下支那の手に移されてゐるが、それでも乘務員の大多數は今猶露西亞人で占められてゐた。
◆長春を發車する五分前と云ふに支那の巡警や憲兵がピストルや喇叭をガチヤ〳〵云はせて車内を巡察に來る『人を見たら泥棒と思へ』と云ふのが長春旅行者の標語になつてゐる程物騒千萬な列車であるから警戒は嚴にする譯なのであらうが、最初の旅行者たる私にとつては左なきだに不安な心持を一層かき立てずにはおかなかつた、悠長な振鈴の音がひと際わたり響くと汽車は音もなく進行を始めた、機關車の燃料は薪と石炭とを半々に用ゐられてゐたやうだが、速力の遲いことゝ時間を正確に用ゐる點とは東清列車に於ける一驚異であつた。
◆長春を出て二時間と經たぬのに切符を改める者が三度もやつて來た、一人は佩劍を腰にぶら下げ、一人は銃を肩に擔つて一々叮嚀に改めて行つたが、最後に見舞はれた切符きりには些からず興味の眼に引かれた、それは五十格好の上品な男で堂々たる髯を八字に貯へ、巍々たる腹部を重くたれざま一杖ゆるやかに現れ來つた姿は、何う見ても大官の格であつた、零落せる露西亞人だと想像がついた。
◆戰後革命の嵐を蒙つた露國は、其民族と階級とを擧げて未曾有の大轉回を演出したのだ、曾て稀代の怪傑と仰がれ極東總督の印綬を帶びては能く一身に榮耀をあつめた時のゴンダツチ將軍も時代移れば轗軻不遇、今は東清鐵道の一隱退たるに過ぎないことを想へば國家の消長、人生の浮沈……蓋し思ひ半に過ぎるものがあるであらう、此等の人々が零落した經路の想像をたどるさへ同情の念なきを得なかつた。
◆汽車は行けども涯しのない平坦な雪野を走つてゐた、楡や樺の落林が夕陽を浴びた雪の野の單調を破る唯一の景物として私達の眼を慰めす頃同乘の一日本人が哈爾賓の近くなつたことを敎へてくれた、鋼色のたそがれが四邊に迫ると、雪よりも鋭い鉤の樣な月が天の一方を彩りそめた、乘務員が蠟燭に灯を點して廻る、斜向ひの座席にゐたロシヤ婦人の半面がユラ〳〵と燃ゆる灯かげに浮び出て凄く幽靈のやうにふるへて居た。

▲勸業債券の當籤▼
債券の當籤したのを知らずに受取らない金が數十萬圓あります御所有の債券が當籤してゐるかどうかの御照會は御所有の債券の記號番號を記し返信料添へて御申越し下さい（手數料一枚に付金二錢六ケ月分七十錢一ケ年一圓卅錢）
東京債券株式會社
東京日本橋區[illegible]町 振替東京二〇六七〇番

池坊華心會本年の初會
來る一月十七八日の兩日龍山漢江通り今井秀甫氏宅に於て第十四回材料一色の華道研究會を開催し一般の縱覽を希望す
尚本會に入會希望の道好者は何人にても入會隨意

青年雄飛之鍵 海外發展講習錄 會則進呈
今や海外發展の時は來れり海外に雄飛して將來の大成を期せんとする有爲なる青年は速に本會へ入會して渡航準備の爲せ本會には渡航旅行案内附随海外各所へ就職紹介外種々の特典あり
海外渡航者に之れ最善の相談相手たり
帝國植民協會 東京小石川[illegible]

美味にして滋養豐富松實花應用珍菓のいろいろ
朝鮮名産 内地土産として好適品
松の實應用 不老飴 大中小
五穀應用 南山飴 大中小
人蔘應用 萬歲飴 大中小
海苔應用 海山飴 大中小
人蔘加味茶菓代用 珍菓人九重 ボール箱
松の實入 金剛飴
松の實入 金剛饅頭
松の花入 金剛山
松の實松の花 金剛羊羹
人蔘應用 人蔘羊羹
（送料何れも實費申受候）
郵便御注文の節は代金御送り次第御送付致します
合資會社 京日代理部 京城太平通り 振替京城三〇〇番 電話長六〇九・二七〇四八番

公認 日本自動車學校
皇族方御台覽の光榮ある唯一最高の政府認可飛行機自動車學校
東洋第一 參觀隨意 東京蒲田驛前
全國各地何人でも自宅で手腕に出來る月收卅圓以上 年中無休
地方必適 男女良職業
東京本郷[illegible]

大阪株式取引所 大阪國債市場
仲買人 池原理介商店
株 定期部 現物部 信託部 調査部
大阪市東區今橋一丁目
延取引取扱申候
（賣買案内書進呈）

大理經濟雜誌 毎月十五日發行 取引各位へ每號進呈

入院隨意 片山內科醫院 京城南山町二丁目六番地 電話一九五一番 片山信夫

國產 クマ印ミルク
熊印ミルクハ滋養ニ富ミ甚ダ經濟的ナル乳兒ノ代用品トシテ實ニ最モ適ス
熊印ミルクハ乳兒ノ體質ニ適スル樣製造ス
熊印ミルクハ製造指導者トシテ北海道帝國大學教授農學博士橋本左五郎氏アリ
熊印ミルクハ多年米國ニ留學煉乳製造ヲ研究セラレマスターオブサイエンスノ學位ヲ得敢ニ北海道帝國大學助教授ニシテ斯界ニ於ケル權威者タル農學博士宮脇富氏技術顧問トシテ實驗ヲ爲シ之ガ獻身的ノ研究ヲ積ミ以テ益々完全ヲ期シテ[illegible]
熊印ミルクハ[illegible]
熊印ミルクハ直接販賣責任者ニハ農學士[illegible]
熊印ミルクハ國產品ニシテ內外幾多缺點アル[illegible]乳中最優良品タル事ハ左記ノ褒賞授與サレタルニ依リ明カナリ
熊印ミルクノ販賣所ハ各地到ル處有名ナル洋酒店、食料品店及藥種店ニアリ

煉乳 北海道煉乳株式會社
斯業開始日尚淺キニ拘ラズ施設整備シ製品優秀ニシテ能ク外國產品ヲ凌駕シ[illegible]其功績偉大ナリ
名譽金牌
審查ノ成績ニ依リ前記ノ褒賞ヲ授與ス
大正七年九月八日
開道五十年記念北海道博覽會[illegible]

製造元 札幌區苗穗町 北海道煉乳株式會社
發賣元 大阪市高麗橋 株式會社 松下商店

花瞭亂の春の夜に舞ふ人々
大和乙女の誇を見せた松永令孃の振袖姿
朝鮮ホテルの舞踏會

内地に於ける舞踏熱は今や其頂に達してゐる。此の時當地在留の外人等に依つて内鮮人をも加へた最も開放的なる舞踏會が組織されたことは本紙既報の如くであるが、愈々十四日午後九時より朝鮮ホテル食堂に於て來會者百餘名に達する盛會を呈した定刻七時開かれたる食堂は賑はかしき萬國旗を以て埋られ、卓子の上に飾られた草花を照らす燭臺の紅、其紅の光りに浮いて見える夜會服の婦人達、心地善い人いきれ總ては人智を以て浮べ得るだけの歡樂の境である。銀のナイフの輝く彼方に伊藤總督府秘書官の夫妻が見えるかと見れば、彼の日章旗の垂れ下つた下に大和乙女の誇りを見せて松永外事課長令孃の振袖姿が見える。彼方此方の紅燈の微な光に浮いて、深きこと夜の如き黒の衣に、キラ〳〵と星を鏤めた様な夜會服を纏ふた外國婦人があれば、彼方には柔かい絹服の鮮人が見える等と賑はしき光景に時は過ぎ、九時、舞踏場として食卓は片付けられた。間も無き奏樂の音に引かれて、先づスタンダードのエドワード氏松永令孃の手を取れば、令孃は勇敢に立つて舞に日本人側の人氣を負ふ、又背木夫人の手を取つて立つたはコールブラン氏にて鮮人側に立つ人は無かつたが、樂の音に擁られて踊る一團の人々の美しさ、雰圍氣には、花咲き亂るゝ春の野に於ける如き吾等を生かす歡びがあつて其興漸く酣に午前二時に至つて會を閉ぢた。

右に就き主催者側なる朝鮮ホテル支配人寺澤氏は語つた『仲々の盛會でワルツ、ランサ、フラックトロット、ボールジョムス等にて此のボールジョムスは最も平民的にして社交的なる妙味に富んで居ります。日本婦人がもつと勇氣を出して下されば結構でした。然し松永さんの御令孃のお元氣は遂に一晩にして見事な踊り振りを見せる様になられました。現在は内地支那と非常なる盛んなるダンス熱ですから朝鮮も次第に盛んになると思ひます。此の會は月に二回位繼續す豫定ですから、今年のクリスマス頃には非常なる盛大なるものになるだらうと思ひます』

不忍池畔に嶄然たる朝鮮館の偉容
朝鮮事情紹介の唯一絶好機會
工事着々進捗し本月末に完成す
三月に平和博覽會

【東京特電】陽春三月十日から東京不忍池畔に於て開催される平和博覽會は將に近來稀有の一大壯觀と言はざるを得ない就中我朝鮮館の如きは他の地方特設館等に比較すれば截然として出色あるばかりでなく規模の宏壯設備の優美なるは優に一段を劃するを失はない盖し朝鮮館は今回が嚆矢で最近に於ける朝鮮事情紹介の絶好機會たると同時に一面には新附の民一千五百萬人の爲に文化的施設を語るものと云ひ得られる此の企畫の有意義なるは勿論なるが亦此れが設計技術上に關する最高の考案は充分當路者の腐心に値したそうである朝鮮總督府から出張せる朝田主任の談に曰く『最初本館敷地の交渉に關して鐵道院に電氣局との關係に付いては仲々人知れぬ苦心があつたそれは他でもない本館は電車線路に沿ひ電流の通ずる架空線に接近して工事を營む有樣であるから若し過失があつて從業員が感電被害のあつた場合を豫想して鐵道院や電氣局が容易に承諾せなかつた然し漸く諒解を得て工事に着手し爾來今日に至るまで幸ひ一人の怪我人だも出さず順調に工事の進捗を見たるは何よりの幸福である本館は高さ八十餘尺建坪數五百餘坪で中央が陳列館である右翼は寶庫に當てらるゝ筈で左翼では金剛山風景のパノラマ等の觀覽場に當てられるであらう別館では喫茶店等の設備もあるそうだが陳列等に關する事は自分の知る限りでないから語り得ない目下職工人夫合せて百人以上で連日工事中であるが本月末日頃迄には完成の契約であるが縣等の工事もあるので多少延びるかも知れない因に十三日には上棟式を擧行した參列者には總督代理として當時在京中の守屋秘書官並に在京出張所員來賓として博覽會長代理遞藤事務總長其他五十餘名參列盛況であつた落成式は目今の處擧行するや否や未定であるが近く上京の西村殖産局長の出張を俟つて何んとか決定するであらう因に朝鮮館は不忍池畔東照宮門の下方にして平和塔の附近北海道館樺太滿蒙特設館等の次に臺灣館と相隣りたる有利の地を占めてゐる

常夏の國へ【京城觀察團第三信】
境内の一隅に並ぶ強者どもの夢の跡
赤間宮に詣でゝ昔を偲ぶ
『暫くは花の上なる月夜哉』

五日香港丸船室にて　殘月生

大阪の香川君も豫定の時刻に到着した京日關門支局長長谷君の案内で市内の目星い處々を巡つて龜山神社に參詣する仲哀天皇神功皇后を奉祀した神社に立つて眼下を去來する大小の船舶を眺めながら熊襲征伐や新羅征途の往古を追想すると京城から遙々觀察の途中にある吾々には無限の感慨が湧いて來る赤間の宮に詣でて平家沒落の悲哀の昔を偲ぶと拜殿の傍らに建てられた芭蕉翁の句碑に『暫らくは花の上なる月夜哉』と彫られてゐるのが古戰場を弔ふ長詩にも優つて綿々として七百餘年の哀調を奏してゐる境内の一隅に並ぶ平家一門の墓は強者どもの夢の跡も苔滲す尺餘の墓碣に冷たく氷つてゐる其隣りに接する安徳帝の御陵の前では平家一門の墓で考古學的の眼識を誇つた人々も嚴肅な態度に歸つて參拜する茲に日本人の宗教が存するのである

御陵の隣は春帆樓である日清講和條約の末期に伊藤公と李鴻章とが講和條約を締結したのは此樓の一室に於てである此條約の結果、日本の領土になつた臺灣に今吾々は觀察に出掛けて行くのである神功皇后以來の關係であつた朝鮮の京城から吾々今其臺灣に出掛けて行くのである考へて見ると日本國の神代からの運命の絲の縫ひ目が處々に現れてゐたのである

かの樣な氣がするのである。依此運命の絲が今後如何なる衣を縫うて百年の後、千年の後に我が日本の優に纏はるのであらうか。神風の渺られざる冥護によつて辛くも元寇の難を逃いだ玄海灘は眼下に展いてゐるが、神秘的の世界は遠く過去に葬られて二十世紀の今日はヘブン、ヘルプス、ゾース、フー、ヘルプ、ゼムセルヴスより外に顧みになるものはないのである

京日記者吉田君の家族は今も此市に家を構へて眼運せられる是非といふことで一同立ち寄つて茶菓の待遇に預かる吉田君の妹らしい人達が甲斐々々しく火鉢や菓子を運ばれる一同は厚く御芳志を感謝して閑猶に領事館の建物を利用した公會堂に赴いた朝鮮銀行下關支店から饗食の招待を受けてゐる爲めである

饗饌支店の支配人は目下東上中の趣きであるが副支配人の松谷氏が萬事融通を利かしての計らひださうである。ホンの汽車辨當をといふ謙遜な御挨拶であつたが是が汽車辨當なら日本は五大國や三大國どころか世界の最大國だと誰かゞ云つた程の結構な御馳走であつた赤尾團長の挨拶で一同腹鼓を打つて、有り難う〳〵と坂を下つて大阪商船のランチで門司に渡る松谷副支配人は岸に立つて帽子を振つてゐられる

三四人の所用を辨ずる人の外は午後二時半に香港丸に乘り込む後の人も三時半に悉皆が揃ふ船室は六人六人四人の三組として割り宛てられてゐる踏を引いて見ると次の樣な事になる。

一號室　赤尾、朴、坂井、中村、杉山
二號室　泥谷　横山、松本、裕、入澤、新井
　吉田
三號室　高木、香川、都築、網田

船に弱い人は今度も用心して夕食を見合して早くベットに入る一番年を取つた高木君と一番若い中村君とは少し位は揺れた方が餘計いけると中々の元氣である

四時に錨を拔いて一時間ばかり舞つた頃關釜聯絡船の景福丸とすれ違つた景福丸には高見君が乘つてゐて吾々を追つかけてゐるのである南大門で乘遅れた高見君からは三日の夜行で立つといふ返電を大邱で受取つた釜山支局長の飯井君に香港丸の出航時刻など詳細の話をして高見君に取り次ぐ樣に依頼して置いた高見君が追つかけても到底同船は出來ない三日目に出る聯絡船に乘るより外に方法がない左樣すると臺灣で行動を共にすることは臺中臺南あたりの四日位に過ぎぬ如何にも氣の毒に堪へぬ使一考の上中止してはどうですといふが吾々からの注意である今日下關で釜山支局長から受取つた電報によると高見氏を待ち受けて傳言を與へる爲め盡力したが顏を見知らぬ爲に到頭發見する事が出來なかつた、併しどうやら乘船したらしい形跡があるといふのである高見氏からも山陽ホテル氣付として電報が來た今朝の景福丸に乘るといふのである今すれ違つた景福丸に高見君は乘つてゐるのであるお互にオイ一寸待てといふ譯にも行かず一旦の契を結んだ縁貝と見すく西東に遠ざからねばならぬ一寸の差は千里の違ひといふ古諺めかしい言葉の味を苦々しく味はなければならぬ人事の不如意は大方かうしたものである

こども會のお伽講演
盛會に終つた

府内西大門小學校にては十四日午後一時より本社京日こども會幹事入島御堂氏及吉原祐光兩氏を招聘し同校講堂に於てお伽講演會を開催したるが磯山同校長の辭に次で吉原祐光氏は拍手に迎へられて登壇『石地藏』と題し有益なる講演後入島御堂氏は『感心な小供』と云ふ眞しいお話で兒童の胸を躍らせ頗る愉快な『土コン樣進め!』にて兒童をヤン〳〵云はせ同三時閉會したるが頗る盛會なりき因に兒童は本社こども會より贈れる美麗な日曜カードを手に喜々として歸路に就いた

大變な事が出來た
白仁長官奇禍の爲め中川次長急遽歸任す

【門司發電】白仁製鐵所長官同柳澤販賣部長の奇禍につき上京中なりし中川次長服部技監は急遽歸任の途につき十四日朝關門通過八幡に向つたが次長は出迎の製鐵所員より事件の經過を委細聽取したる後『大變な事が出來た長官は十六日議會出席のため上京する豫定であつたが返す〳〵も殘念だ長官の家族は皆東京に居住して居るが長官からの電報で誰も八幡へは來られぬらしい長官の代理として私は政府委員として議會に出る樣になるだらうが目下ソンナ事は考へて居ない』と多くを語らなかつた

船中で夫婦窒死
水上署の手當で夫は蘇生す

下關市神宮司町神谷に碇泊中の帆船門司市榮町井茂三郎所有に係る第一非手丸乘組船頭大分縣西國東郡高田町生れ中須直太郎(二)の妻タミ(三)の二人は十二日夜朝來の大雨の爲早くから船艙の臥床に入り雨漏りを防ぐ爲め窓を密閉し七輪に石炭を焚き暖を採りたる爲瓦斯中毒し夫婦共に人事不省に陥りたるため死亡して居つたのを十三日朝鄰に碇泊の第一非手丸の船頭が發見水上署に急報したので係員醫師と共に出張手當を施したけれども夫は蘇生したけれどもタミは死後六時間を經過して居るので遂に其儘となつた

東京大相撲星取表
(○勝●負や休△預×分)

東の方（十九八七六五四三二一）

力士	成績
栃木山	○○
大錦	やや
常の花	○○
大門岩	○●
大の里	○○
福柳	●○
東雲	●●
兩國	○●
鶴ヶ濱	○○
九州山	やや
司天龍	●●
友の浦	●○
浦風	やや
對馬洋	やや
駒泉	やや
光風	●●
常陸島	○●
綾錦	●○
伊吹山	○●
若常陸	○●
高の山	●○

勝星一七　負星一五

西の方（十九八七六五四三二一）

力士	成績
千葉ヶ崎	○●
源氏山	●○
若葉山	○○
矢筈山	●○
鞍ヶ嶽	○○
大戸平	○●
三杉磯	●○
紅葉川	●●
清瀬川	●○
琴ヶ浦	○●
小牛田	●●
太刀光	●○
阿久津川	○●
藤の川	○○
黒瀬川	やや
阿蘇嶽	●●
陸奥山	○○
淺見潟	●●
白岩	○○
宮城山	やや
太刀海	●●

勝星一九　負星一九

東京相撲二日目勝負

【東京特電】東京大相撲二日目(十四日)勝負左の如し

勝　　負
若常陸（引き落し）太刀海
白岩（押し切り）逆鉾
柏山（吊り出し）淺見潟
陸奥山（押し切り）小野川
藤の川（叩き込み）友の浦
兩國（突き込み）清瀬川（本社懸賞）
大戸平（寄り切り）綾錦
鞍ヶ嶽（吊り切り）東雲
若葉山（押し切り）司天龍
常の花（浴せ倒し）紅葉川
栃木山（突き放し）矢筈山
中入
伊吹山（寄り切り）阿蘇嶽
阿久津川（掬ひ投げ）光風
常陸島（渡し込み）太刀光
琴ヶ浦（下手投げ）高の山
大の里（押し倒し）三杉磯
大門岩（掬ひ投げ）小牛田
千葉崎（下手投げ）福柳
鶴ヶ濱（浴せ倒し）源氏山
打出し五時四十分

三日取組

柏山…太刀海
小野川…淺見潟
綾錦…太刀光
福柳…紅葉川
大門岩…三杉磯
栃木山…大戸平
中入
若常陸…阿蘇嶽
常陸島…阿久津川
友の浦…矢筈山
兩國…源氏山
綾鬼…白岩
高の山…陸奥山
光風…鞍ヶ嶽
鶴ヶ濱…若葉山
司天龍…千葉崎
伊吹山…藤の川
東雲…清瀬川
大の里…小牛田
常の花…琴ヶ浦

四日取組

太刀海…綾鬼
阿蘇嶽…小野川
小牛田…常陸島
紅葉川…友の浦
若葉山…兩國
三杉磯…栃木山
中入後
淺見潟…若常陸
陸奥山…鶴ヶ濱
矢筈山…司天龍
千葉崎…東雲
白岩…若湊
阿久津川…綾錦
琴ヶ浦…光風
太刀光…大の里
源氏山…福柳
藤の川…高の山
大戸平…伊吹山
清瀬川…大門岩
鞍ヶ嶽…常の花

本社二大懸賞の審査員決定す

小說	島崎藤村氏
	杉森孝次郎氏
	本間久雄氏
ポスター	石井柏亭氏
	高木背水氏

（承諾順）

本社は五千號記念事業の一として曩に朝鮮を背景とした小說と朝鮮を宣傳するポスターの懸賞募集をした處南は九州より北は北海道に到る日本全國の能文多才の士から本社の此企てに對し大きの期待を表せられ應募の希望者が豫想以上の多數に達し其力作品は遺憾なく朝鮮文化の大宣傳を爲すものと信じます本社は是等熱心なる多數應作家の希望を容れ締切期日を延長し

小說は二月末日締切の處更に六十日を延長し四月三十日、ポスターは二月二十日を以て締切る事に定めました。

審査員の推薦は本社の最も苦心した處であつて小說に於ては所謂大家の小說家を審査員とする時は應募者は其選者の作風に迎合する事に努めたり或は其作家の作品の暗示を受けたりして天賦を害する事が尠くないと云ふ例に鑑み本社は多くの他の例に從はず**現代創作界の第一人者として時流に超越せる島崎藤村氏を審査員に推し**

更に創作的文明評論界及び文藝評壇の大家である杉森孝次郎、本間久雄兩氏を加へ最も嚴正なる批評家審査に當られん事を求め茲に三氏の承諾を得ました。

一方ポスターの審査員としては**洋畫界の明星として二科會の權威者たる石井柏亭畫伯並に洋畫の大家にして最も朝鮮を諒解して居る高木背水畫伯**の兩氏の承諾を得ました。各審査員は應募者諸君の力作を最も同情と、讃賞とを以て一々嚴正に審査して下さる事まで約束されましたから諸君の努力の効果は嚴密の結果を見る事になります。本社は更に審査員諸大家の讃論を發表して此の事業の如何に文化的に深大の意味を有するものであるかを表明したいのです。

京城日報社

東京大雪
五寸餘積る

【東京特電】十四日午後六時頃より降り出したる雪は東京市を忽ち銀世界と化し十一時頃には五寸積れり電車の除雪車は終夜全線を運轉した

電信全滅
電信電話不通

【東京電報】昨夜來の降雪は今朝に至り七八寸積み近年になき大雪にて電信電話は殆ど全部不通となつた

大阪は三寸餘

【大阪電報】大阪市附近は十四日午前八時半より雪降り出して三寸程積りたり

化學工場爆發

【伯林十三日發電】匈牙利首府ブダペスト附近の化學工場に爆發起り多數の死者を生じたり

けふのメモ（十六日）

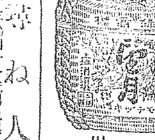
月曜日▲甲申▲赤口▲十方暮▲舊暦十二月十九日▲米國ペルリ浦賀に來る
▲寒入り
▲京城府協議會　午後二時より學校組合會議場

在滿鮮學生來る

校金融…成の三氏に引率され直に朝鮮…鮮氏始め引率者は交々語る『今回の…交通機關の完備と植林事業の發達等…した、然し十二日總督官邸を訪問し…鮮人協會經營となつてゐますが出費…いので目下三萬圓の豫算で建築中の…から總督府に交渉中の…二千四百餘…三十名を筆頭に鐵嶺の七十名撫順の…四十二名長春の二十人…

臨時郵便車廢止

懸賞　尋ね人



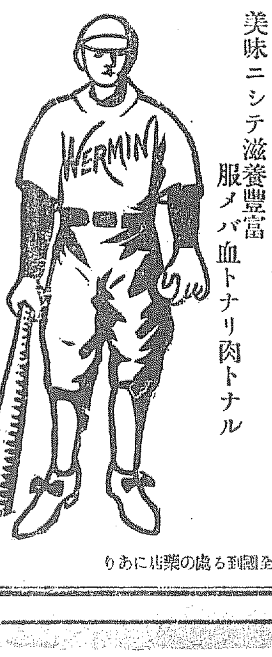
職業　拾五圓迄
●資本不要　近距離男女自宅で出來る
加工賃毎月拾五圓迄
●見本付說明書は郵券十五錢を要す
東京市本郷
三見本店

朝鮮窯業株式會社　第三期營業報告
大正十年十二月廿四日
貸借對照表

資産ノ部	金額
未拂込株金	[illegible]
地所	[illegible]
建物	[illegible]
器械及附屬品	[illegible]
什器及備品	[illegible]
製品	[illegible]
半製品	[illegible]
原料	[illegible]
貯藏品	[illegible]
當座預金	[illegible]
未收入金	[illegible]
假拂金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

負債ノ部	金額
株金	[illegible]
借入金	[illegible]
未拂金	[illegible]
假受金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
收益金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	[illegible]

米國エヂソン氏のラヂオレーヤーは醫藥の効なき各種の疾患に偉効を奏し今や唯一の治療器として皇室を初め高貴の御愛用を辱ふし奏効の狀山の如し
ラヂオレーヤー商會

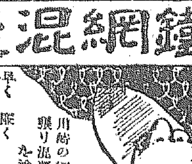


ウェルミンハ
牛乳中ノ固形成分ニ多量ノ有機性燐分ヲ含有セシメタル
美味ニシテ滋養豐富
服メバ血トナリ肉トナル
代理店　東京本町　森田商店
大阪伏見町　谷回春堂
發賣元　東京丸ノ内　合資會社　高田商會藥品係
全國到る處の藥店にあり

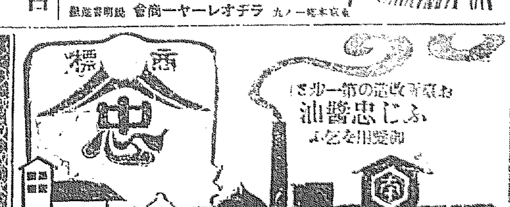
ネッスルミルクフード
到る處藥店
食料店にあり
強く!健かに!育ちます（京城日報社）
母乳代用
病弱、老衰
産前産後、催乳
横濱山下町二十五
ネッスル及アングロスヰス煉乳會社

最上醬油
龍
味もにほひも
徳用も
日本一
醸造元　仁川港
日本醬油株式會社

鐵網混凝土



早く廉く耐火耐震の家が出來る
川崎の鐵網を張り混凝土を塗れ
（說明書進呈）
東京芝區田町驛前
川崎工場



ふじ忠醬油
御愛用を乞ふ

明治二十八年
各時計卸商
貴金屬製作卸
京城黄金町二丁目
喜多金光堂
電話一〇一　振替京城七八番

朝鮮牛トランク製造販賣
柳製トランク及
毛布針金織バスケット
並ニ洋傘柳行李
其他旅行用具一切卸小賣販賣
日の丸國旗萬國旗一式
京城本町一丁目
高木鞄店
電話二五三四番

京城長谷川町（朝鮮銀行横）
オホサワ齒科醫院
（電話一六七一番）
院長　大澤義貞
　　　和家利誠

資本金五千萬圓
積立金貳千九百五十萬圓
株式會社第一銀行京城支店
京城府南大門通二丁目九番地
頭取　佐々木勇之助
支配人　藤森忠一郎

京城府明治町二丁目（本町明治屋横より入）
內科　小兒科
中島病院
院主　中島貞信
入院隨意
電話三七八番

名もない我々に隔てなく 逢つて下さつた總督の好意

［十三日夜着城した在滿洲［illegible］學校［illegible］一行三十五名は［illegible］

二十日夜京城［illegible］二十一日午後に歸する事となつてゐるが京城在中に見物をする豫定である右に就て朝鮮旅館に一行を訪ふと［illegible］

［illegible］ものです、西校生徒と家庭の［illegible］比較的渡滿者の古い生徒中から選拔した連中です、私共［illegible］良好の者を選抜した連中です、私共始め生徒等か第一日の印象は當事で全然期待を裏切られた樣に思ひます［illegible］滿洲に於ける目下の教育狀態は甚だ［illegible］

［illegible］です、現に滿天ならば［illegible］では一個の私立學校と云つても［illegible］支那から彼等は之に對して月百圓で［illegible］二百五十圓の補助を受けて［illegible］無いのですが何れも稼ぐ人は出來ない［illegible］補助は出來ない［illegible］の本年度に入つて［illegible］

［illegible］受けてやつてゐるますが［illegible］ですが何分［illegible］で教育して居るので［illegible］民が大部分で［illegible］生徒數は［illegible］加へたものですが［illegible］期間が四年［illegible］すから此後六年の義務教育を執る［illegible］しかし昨今漸く理想に近づいたれば［illegible］十六日より臨時總會を開き［illegible］

各地商工業の繁榮策

海州の二大問題

西鮮鐵道の急設及び龍塘浦港の築港を翹望する

海州實業協會副會頭　鈴木平四郎

【海州】自分の考へとして黄海道の發展策としては多種多樣なるも［illegible］に思はるが、其も最近時海州の利害問題に付き內鮮人間の意志が疏通して相互に諒解するに至りしは喜ぶべき現象である。出來得る事ならば鮮內有數の大商港を有するも、比較的進歩が遲々として振るはない殊に道廳所在地の海州に於て然りとする然も人工的に開發せば道內の遺利を拾收することが出來得るものと思ふ。先づ第一に西鮮鐵道の敷設、龍塘浦の築港は海州としては急務中の急務である。西鮮鐵道もドウヤラ第一期線の海州を先にせしとの說を耳にしたが國鐵でも海州市民として喜ぶべきことである。果して實現せば海州西鮮一帶流域の利は莫大のもので此等は鐵道の敷設によりて輸送せらるゝのみでなく、本道の生命である農產物は海州附近は勿論全部海州に集散せられ鐵道を利用するに至るであらう。龍塘浦方面よりするものかりでなく、殷栗方面よりするものも內地輸送は、沙里院より京義線によるよりも比較的短距離の海州線に依り龍塘浦より海路に託送せば其の利益決して尠少でない、要するに海州の運命は西鮮鐵道の敷設如何に依つて決すると云ふも誣言ではあるまい、次は龍塘浦の築港問題で是は仁川商業會議所より總督府に陳情した筈であるが、海州と仁川とは殆ど師弟の關係で商取引は殆ど仁川に存するのであつて、仁川よりせる凡ての荷物は龍塘浦に陸揚するにも拘らず猶龍大の沿岸地は無時荷物を收容しきれずその困難の狀は名狀すべからざる有樣である。次は海州の市區改正である。是は問題が話頭に上り居るとのことであるが之も一の緊急である。昨今當局間の案進步早晚實施さるべきは火を睹るより明かなことであるが當局の努力も並大抵なことではあるまい、市民は海州の繁榮策として大體度を以て邁進すべきことである。

木浦商議と 臨時聯合會

【木浦】釜山商業會議所提案の軍備縮小より生じたる經費の內幾分を割いて朝鮮開發の爲め使用されたく運動を起すべく臨時全鮮商業會議所聯合會開催の件に關し木浦會議所にては十三日役員會に附議の結果趣旨は至極贊成なれども臨時聯合會を開いて協議する程切迫した問題にあらずとして臨時聯合會を開くは不贊成の旨回答する事に決した

柞蠶協會有望

【安東縣】安東縣柞蠶絲貿易業者は舊臘安東柞蠶絲同業組合を組織し引續き支那人製絲業者及び繭棧と共同して柞蠶協會を組織すべく計畫中の處日支人間より夫々發起人を出す事となり居れるも目下舊正月を控へ居る事とて急に進捗する事不可能なれば舊正明けを以て協會組織に着手すべく其目的は原料繭の增收を圖る事、製絲方法の改善に向つて全力を傾注する筈なりと

平壤電力問題

市民の聲に 平電自覺す

料金低減の餘地充分也

古莊商議評議員談

【平壤】市民有志より平壤電氣會社に提出されたる電料値下の陳情に關し商議所議員古莊仁太郎氏は平電、電興を訪問したる後本社支局に來り左の通り語る

世界大戰の餘波は啻に國際關係に於て一大變化を生ぜしめたるのみならず、國民經濟的生活の上に於ても殆ど革命的の變化を與へたのである乃ち從來に在りては個人主義的觀念の盛んなりし爲め

營業の自由と 資本の利用は

無限に擴大せられて茲に資本主義經濟の時代となつたのである然るに世界大戰の勃發として物價の騰貴と下層人民の自覺とはこゝに社會思想を提して大多數者の救濟を目的とする社會政策の論四方に起り營業の自由も資本の利用も從來の獨占事業の如きも或程度迄は國家及び社會より制限を受けざる可からざる事と爲つたのである況んや電氣事業の如きは他の工業と異にして是非公用地を使用せざれば營業する能はざる關係上其經營も他事業より一層嚴重なる制限を附せしてはならぬのである今平壤に於ける電氣料の低減を絕叫するに至りて先づ立脚地の茲にあることを知らざれば

徒らに會社の 營業を壓迫し

て需用者の利益を圖らんとするの誤解を生ぜしむるかも知れぬのである然るに又電業者側より云へば多少にても顧客的に電價の低減さへすれば需用者は必ず滿足すると思ふかも知れぬが今日の需用者は此の如き放漫なる考への下に滿足する者ではないのである若し電業者の營業上に對する諸般の費用と其配當との二者に就て諒解を得る以上は或は一割の低減にても滿足を表するかも知れぬが若し然らざれば或は三割四割の低減に對しても不服を唱ふるかも知れぬのである要するに今後に於ける電業の如きは斷然從來の營業秘密を排し供給者は需用者に對して帳簿全部を開放しても其營業を諒解せしめ需用者の絶ゆることはないと思ふのである次ぎに今平壤の地に併立する電興と平電との態度に就き之を觀察するに若し電興にして從來の資本總額一千萬圓を標準として現在の電價を算定するとせば或は非常なる高價の電料と爲るべきも今當局者の談として傳へらるゝ所に依れば從來の損失は損失として之を度外に置き現在に於ける營業費と消耗費とを差引したる純電料とすれば意外に低廉なるを得るかも知れぬ況んや社有の無煙炭を利用し且つ完全燃燒機の確立を得たる今日に在りては是當然の歸結であると聞いて居るのである然るに一方

平電側の聲明 なりと言ふを

聽くに或は社運を賭しても電興に當ると傳へられ或は我に獨占權ありと傲語せし時代は既に過ぎて平電に於ても大に自覺せるもゝ如く今日に於ける同社の方針としては固より電料の低減に對して其高價なることは兩社とも大に自覺諒解の態度に在るを以て我々市民は必ず現在よりも多少安價なる電氣を使用し得ることは確信を得るに至りたるが其程度に就ては計數上よりの打算なるを以て調査發表の後に至らざれば此に其當否を明言することは出來ぬのである併し平壤の電氣問題は之を以て決して終局を告げたりとは言はぬなは

重大問題として 或は府營と

するか、或は平電電興の合併或は買收等に依る統一は平壤市民の休戚に係る者頗る大ならずやとの問題殘存するも是等は地方財政の都合上又は兩社の資本及び營業狀態の關係からざるより到底短期日の間に終了すべきものにあらざるを以て此問題は第二期に廻し現在の急施としては先づ單純なる電料低減の目的を達するを以て滿足せねばならぬかと思ふ云々

記者有志と會し 平電辯明せり

飽迄市民の爲に奉仕せんと

【平壤】電力問題に關し市民大會の決議まるや平南每日新聞社長谷川郡郎は有志記者と共に平電及び電興の提議に對する誠意ある態度を聽取する必要ありとて好意ある斡旋に依り十四日午後三時より平電會社に於て宮川社長及び橫田支配人等と會見平電は立場を明かにし飽迄市民と利益を共にし共存共榮の實を擧ぐべしと贊し値下に就ては目下調査中なるも必ず斷行し市民に奉仕すべしと聲明し有志記者は大に諒とし午後四時半辭去した

愛婦會員激增

【海州】黃海道海州に於ける愛國婦人會支部は會員少くして再三申込を促せしが客年七月郡守會議の際村知事の訓話により各郡守及佐藤官房主事等が熱心に勸誘の結果近く新加入者が出來た客年末迄の新會員は約一千名に達した內三等有功章以上の會員は二十餘名と外に贊助員（男子）が約四十名であると

亥角知事視察

【全州】全北道知事亥角仲藏氏は鵲近郷に不幸ありたるため全羅北道視察中途にして急遽歸府したるため當時以來未だ視察を了へざる箇所あるを以て

米穀移出激減

【群山】舊臘中旬迄は群山の米穀移出以來多量であつた爲め續々と入港す

平博に皮具出品

（大田）大田皮具製造合資會社は昨年來の設立に係るものなるが忠南は勿論附近に此の種の事業を經營するもののなく從つて其製品たる鞄の如きは內地より技術優秀なるものを雇入れて製造するより好評嘖々たるを以て忠南道廳の名產として大に獎勵し近く開かるべき平和博覽會に出品する筈である

大田米穀檢査成績

（大田）大田米穀檢査所に於ける十二月中の米大豆の檢査成績を聞くに玄米の總數量は一萬七千百十五叺にして內二等十五叺三等一萬三千三百七十九叺不合格三千七百二十一叺中白米三等十五叺白米一等十四叺二等三百六十九叺三等五十七叺大豆三等二千八百八十四叺なり而して十一月よりの累計は檢査總數四萬七百三十叺で其內不合格は四千七百九十三叺あると

京南鐵道狀況

【天安】京南鐵道第一期線天安温泉間の開通も愈々本春實行すべく極力準備の意味に於て目今の暖氣を好機とし各方面に工事を進め居れり第一天安驛前工事として機關庫の完了と共に機關車の組合せに着手すると共に豫定線のレールは其れ〳〵敷き詰め居り第二期線より引取りたるガーダの組合せも新年結氷中にも拘らず繼續し每日素晴しき勢ひにて本月末頃よりは天安河にガーダの敷設をなし續いてレールの延長と共に着々溫泉迄の行程を急ぐ筈なり第二期線溫泉禮山間は昨年末に再度の道程測量を行ひ施行計畫中にして一方會社としては詳細に涉る計畫の打合せの爲め竹內技師長大倉組主幹等は同一月五日東京支店に行きたるが本月中旬には決定の筈なり其他天安舍宅も昨年以來建築を豫定しありしも本月十五日頃立川理事來天の上決定する筈

高瀨農場品評會

【釜山】釜山本町二丁目高瀨合名會社の經營にかゝる慶南金海郡北面長前里所在の高瀨農場は同郡內數面に亘り耕作地百餘町を有し開場當初より主として鮮人小作人に重きを置き今や二百三十餘名の多きに達し專ら農事の改良開發に努めつゝあるが時代の趨勢に鑑み地主小作人間の疏通連絡を計り又一面には斯道改良獎勵の目的を以て十三日より三日間に亘り二百餘坪の大溫室を會場に充て第一回小作米品評會を開催し而して十五日午前十時より之れが褒賞授與式を擧行す同會の開催を好機とし第一回北面物產品評會を同十三日より三日間開催せり

愛婦支部交禮會

【全州】全州愛國婦人會支部にては十二日午後二時より全州公會堂に於て新年交禮會を開催したるが出席者多數にして餘興としては各婦人少女其他有志の琴尺八ヴアイオリン等の合奏獨唱等あり非常に盛況であつた

校長學藝研究會

【忠州】忠北に於ける各學校長學藝研究會は三分し北部は忠州中央部は清州南部は永同に於て各二日間開催する事になつた清州に於ては十日十一日小學校講堂に於て擧行山下內務部長の臨席があつた

鎌倉から

群小視察團第一信

五日朝群山驛を發した群山小學校內地視察旅行團一行は賀籐頭茶山等、連絡船にて波靜かな玄海を渡り翌朝下關に着く、途中宮島に詣で大阪に一泊、全員金部の勢揃ひを了り七日朝京都に着く、桃山御陵を拜しそれより東西本願寺三十三間堂博物館清水寺知恩院インクライン南禪寺御所金閣寺と諷抑しに大急行の見物をして午前零時三十九分の急行にて鎌倉に向ふ列車滿員にて人間の將詰を要す一行無事（鎌倉にて）

銀行會社

平北金融臨時總會

【義州】平安北道金融組合聯合會にては十二日同事務所に臨時總會を開催し清城金融組合加入の件を決議し監事の補缺選擧を行ひたるに義州龍灣金融組合荻田理事當選し午後一時散會した

清安金融總會

【清州】槐山郡清安金融組合にては十一日午後二時より創立總會を清安事務所に於て開催した道廳より新田財務部長郡より槐山郡守清安面長の臨席あり組合員百數十名あり午後四時終了せり

儒城金融開始

【大田】忠南儒城金融組合理事として眩里正人氏任命せしを以て同組合昨年末より其營業を開始せんとて其準備を急ぎつゝあれば豫定の通り開業を見るに至るべし

釜山水產好成績

【釜山】釜山水產會社七月以降下半期總水揚高は百二十五萬圓といふ未曾有の好成績にて原因は日々水揚高激增によると

建材會社解散

【安東縣】當地に本社を有する滿洲建材株式會社は客臘十二月二十四日解散の臨時株主總會に於て解散する事と決定し一月十二日付を以て各債權者へ催告の公告をなりたり

地方集會

▲金井會頭張宴● 【安東縣】安東商業會議所會頭金井佐次氏は去る十三日午後五時より料亭すみれに於て在安東新聞記者連を招待して盛宴を張れり

▲同志會例會● 【安東縣】安東同志會一月例會は十四日午後二時より安東ホテルに於て開會新年宴會を兼ねて非常の盛會なり

▲協成銀行新年宴● 【安東縣】株式會社協成銀行は十三日午後六時より料亭出良之助に於て新年宴會を開き安東の新聞記者連を招待したるが非常の盛會なりし

演藝案內

大正館　櫻井町　電話八七三　松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店
○當る一月十三日より特選映畫提供
文部省推薦『ドーヴアー』海底鐵道の實況
▲大活劇『山を拔く力』五卷
カーボーイのジョニーは妹の危急と親友を救はん爲め大奮鬪の一放れ業
▲松竹蒲田映畫 本邦キネマ界一大革新 新派悲劇『光に立つ女』全六卷
諸口十九、岩田祐吉、伊達龍子、米國女優スラザナ孃スクリーテッキー氏其他日米優俳共演
●過激派の爲めに故國を追はれて天涯流浪の身となつた 喜活劇『チヤツプリンの男逹』全二卷
チヤツプリン氏獨特の抱腹絕倒劇 松竹キネマ歌舞伎俳優最近の大傑作
▲舊劇怪談『牡丹燈籠』全八卷
八幡山の木の間を洩るゝ月の光りも物凄き怪談
○入場料普通 ○每月一日十五日日曜祭日晝夜開館

京龍館　株式會社日活聯盟　電話三一一番
○新年第三回特別大興行十四日より
○實寫パテーニユース第九十五號
○米國喜劇パラモント社作 女セエリフ 全二卷
○山本、藤野、東主演 新派悲劇『戀慕流し』全六卷
○背春の血と涙にとは世に許されざる純なる戀に沈みつゝ苦悶
○米國ヴヰタグラフ社大ダンカン映畫 第四回連續活劇『最後の勝利』四卷
猛る惡漢と戰ふ大活劇純朴なる殺人となりて復讐の三つ巴となり
○舊劇 日活松之助映畫『不破數右衞門』六卷
元祿の華、義士傳中の第一人者として酒と喧嘩

喜樂館　京城本町壹丁目　電話五九七番　日活直營
當る一月十二日より優秀三大映畫提供
米國パラマウント特作品 時代の服裝
活劇ブラヴラ 沙漠の寶藏 全二卷
新派 日活東京撮影所新作品封切『淚の母』全五卷
春風秋雨十七年曾つて親の慈愛を味はつた事のなかつた不具の娘お米が悲惨な謂はれはあるまい
米國ハワース映畫 クリフオード氏原作 ウイリアムワシントン氏監督
男性劇『血の力』全五卷

中央館　永樂町一丁目 電話三〇一四番
商品陳列所前
早川雪洲、青木鶴子共演
解說者 小石田、石田
日活京都派 大合同總出演
舊劇『宇都宮釣天井』全五卷
園太郎、延一郎、松之助の大勞力に て漸く完成せる壯烈悲壯の大寫眞封切
○當る一月十二日より新映畫
○實寫 セエリグ週報
○滑稽 一戀の計略
嵐璃德一座大撮影
家康公を弑せんと謀る城內の大廣間に二重の釣天井を造り三代將軍
○米國ゴールドミール社作 劇『雲間の月』全四卷
ハルボルト、ローリンソン主演 財界の動搖から職を失ひし青年斯うした就職者を利用して害毒を流す悪漢都檣標れし少女世に馴れぬ女を魔道に引き入れんとす

浪花座　本町五丁目
新派 伊村秋元一座大飛劇努力劇『快男兒』全五卷
不治の難症に悩む青年親切に看護する愛妻を左右せんとする無頼漢刀亂麻の勇ある快男兒の活躍
今回より入場料 特等六十錢 一等四十錢
◎浪花の立引『俠客と力士』續き
◎義士外傳『忠僕直助』續き

京城劇場　本町
當る一月十四日より 松竹合名社專屬 天勝一座 旭齋宗家
奇術、大魔術、娘子供、飛行機、△三十餘名
洋樂合奏、中國魔術、曲藝、民謡、國技、大曲技、轉車曲藝、大魔術
美人打消、△寫眞、一ル

黄金館　黄金町三丁目 活動寫眞常設 電話二六三七番
御當る十五日より新寫眞上場
今週日曜祭日晝夜二回開館
△喜劇 △寶籤 △滑稽 スクリンマガヂン 一卷 誤解から誤解
△ロバートリンコール社作 ボーリンス タークト孃主演
△人情劇『惱める胡蝶』全五卷
春風心地よく小島の盛んに開け頃カナダの傍の片田舍に在る人里はなれた小池の一軒家に親類として不可解な程反感に滿ちた小娘マーネと伯母のセービーとが住んで居た名金で御馴染のフランシスフォード氏主演
△連續高級 第二三篇『十三の秘密』六卷 上場
伊太利アンブロジオ社傑作、マリアローシオ孃、マリアペレー孃主演
△正劇『マグダ』全五卷
マグダは珈琲店の給仕女であつたがマリウスと結婚をなし睦しい家庭の人となつた

浪花館　明治町 電話二六〇
東京各流落語大一座
落語舞踊の名人
橘ノ圓來演
外に若手花形數十名出演
▲落語（樂大坊）▲落語（圓豆）▲珍藝（社中）▲落語手踊（圓雀）▲少年落語（左近）▲落語舞踊（圓入坊）▲音曲手踊（春輔）▲落語舞踊（圓遊）▲流行喜劇（圓三）▲落語舞踊（圓）▲大切余興

壽館　電話七八五番
一月十五日ヨリ
オペラハウス
一、喜歌劇　寫眞ローマンス
二、獨唱　ヴアイオリン獨奏
三、舞踊　ブラツクフオツクス
四、獨唱　ホフマン舟歌
五、現代　ボフマン
六、唱歌　パレー
七、喜歌劇　島の乙女

いちばんよくきく

アレ止めは クラブ洗粉

本店謹製の

クラブ美身クリーム

此のクラブ美身クリームは素顏の美を增し、白粉の附を良くする品質第一のアレ、日ヤケ止にして畏くもたるの光榮を辱ならしつゝあり。

皇后宮職御用品

美味滋養　蜂印香竄葡萄酒

國民飲料

葡萄酒を食前三十分に飲用することは普く歐米の各階級に行はれてゐることであります文化生活に眼覺めたる現代人は須らく品質本位の蜂葡萄酒に依つて精力主義の下に活動することを先づ心懸けねばなりません……

株式會社　近藤利兵衞商店　東京蠣殻町

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第一九七席

假五郎火繩の鬼がプーンとしたから、パッと思つて飛び除を見せる鹽賊殿治左衛門抒たりと突込んで來る、槍先を繰り躱を躱してピシーリ手元へ飛込んで槍の半を斬落した、此の時ドーンと一發假五郎の耳を掠め彈丸は流れる『アッ』と驚いて二の彈丸を込めやうとする奴を突然踊込んで頭から斬り付ける『アッ』と云つて打つ倒れる源治左衛門『此れなん』と逃げ出す奴を踏殺つて右の乳の下から斬り下した、常と共れへ打つ倒れる、大將討たれて殘兵全からず、餘の小賊共はドン〳〵獨樂を飛ばと逃げて終ひました、假五郎は大働きを加撥に及んで吻といふ一息を吐いて家内の者が心配になるから先づ奥へ來つて女中部屋を覗くと女中は股縛の儘縮へられて敗軍に獨樂或は手拭を以て口を縛られ、職々猿へて居ります、獨樂を外してやり、手拭を取り縛めを解いて遣つたが猿へて口も何も利けない、一々手元へ口を寄せて『モウ大丈夫だから御安心をなさい、而し騷をお立てなすつては不可ませんよ』『女ハ、イ有難う存じます』『ハ、ア、イヤ既う然う心配する事はない、御主人は何れにお出なさるな』女『奥の座敷に居りますでございます』『左様か』奥の座敷へ來て見ると、正木殘兵衛を始め伴之助、殘兵衛の御新造、伴之助の妹、一同厳重に括り上げられて孰れも何うなるとかと、ガタ〳〵歯の根も合はず慄へて居る

皮膚科 專門 外科 京城太平通二丁目 扇田醫院 電話二二九八番

御主人……ヤレ〳〵お氣の毒に誠に前にい事をされましたな、既う決して御心配遊ばしませんやうに、『有難う存じます』一同の縛めを解いて遣る『貴方は今晩碁先生が在つしやいませんから、大切の時お在で下さいませんから何うなすつた事かと心得て心配をいたして居りました、伴『夫れは〳〵誠にお氣の毒でござつた、併し正木殿安心せられよ、賊の鹽賊殿治左衛門を始め多くの者を斬り殺し、或は捕を負はせ擒となし縛めてある者もございます、餘の小賊共は悉く何れへか逃げ延びて終ひましたから何うぞ御安心下さるやうに』『有難う存じます』家内一同小者に至るまで厚く假五郎にお禮を申上げ、此儘にはいたして置けないから翌朝の輕きを濟のお代官へ訴へに及ぶ正木殘兵衛が召使の者に聞違ひはないかと調べて見ると源兵衛と三吉の二人が見えない『ハテナ、何うも困つたとが出來た』殘兵衛三吉の二人は猫先生から柔術の稽古をして貰いて泥棒が這入つたらば、股を引つ裂いて大地へ叩き付けるなんて惡口を吐いて居つたが、事に依つたら賊へ手向ひでもして斬り殺されて居やアしないか、ア、困つた事が出來たと大層心配をして居る、伴五郎は居酒の彼方此方を見廻つて居ると、行と戸の處に跼んで居る奴がある、そつと忍んで行つてムツと襟髪を引ッ掴むと伴『ウーム……』と宙へ吊し上げた〇『ウヽヽ……グウ、ギューッ』伴『何にかグウ、ギューダ其方は何奴である』顔を見ると源兵衛でございます 伴『ヤア貴様は源兵衛ではないか』源『ハ、左様でございます』伴『おしつくらとか何とか申して捕者を其方達が連れ出したばかりに正木殿へ對して、飛んだ迷惑を掛けた、其方並に三吉の如きは平生よりも騒が早く來れば可い、泥棒が這入れば股を引き裂いて大地へ叩き付けると申して置きながら何故早く飛つて來て賊の股を引き裂かん、ウ、ンこれ何故賊の股を引き裂かん』片ッ方の手で殘兵衛を吊して置いて片ッ方の手で足を摑んでギューッと捻る源『ウヽヽ、ア痛……ギュー』伴『何がギューだ』宛で親指細工のやうに伸ばしたり縮めたりする殘兵衛は堪つたもんでない源『ウヽヽ ゲー、ア痛タ……先生何うぞ御勘辨』伴『左様か、以來は大きな口を叩くな』源『ヘイ有難う存じます、恐れ入りましてございます』三吉の奴は這麼騒動があらうとは知らないから昨夜から散ざ熊ケ谷でおしつくらを買つてまだ夜の明けない中に歸つて來ると、此騒ぎ極まりが悪いから、窃と自分の室へ這入つて來て布團を引被つてグウ〳〵空鼾をかいて居る

天下一品 京染 にや 京城本町三 ⑫

仁川本町三丁目 野田齒科醫院

內科小兒科 森病院 京城明治町二ノ七五 (電二五〇三) 醫學士 森定吉

菓子 キムラヤ 京城明治町

流寒風熱ニ一番ヨクキク複方ピラミドン 販賣店各地藥店ニアリ 龍山元町二ノ八八 本舖 林藥房

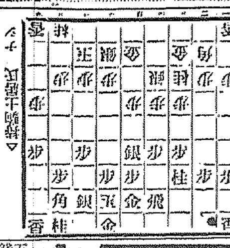
將棋新手合（二）

於釜山龍頭山麓守谷樓上

▲（八段）土居市太郎（東京）
△（二段）中村德次郎（釜山）

飛落

（圖は前號指了迄の局面） △持駒中村氏 ナシ



▽以下昨號▽ ▲五三銀 △六五銀（ニ） △六四步 ▲五五銀 ▲七四步 ▲八六步 △六三金 ▲八七銀 ▲七三桂 ▲七八玉 △八四步 ▲六八金（スク） △六五步 ▲四九飛（ホ） △一四步 ▲一六步（以下次號）

附言未七段講評

▲（ニ）六五銀上りは手損なり此處穩に八六步と突く處なり

▲（ホ）四九飛引きは早し七七角成なり

皮膚科 (診察夜九時迄) 皮膚病 性病 入院隨意 京城明治町一丁目 佐藤醫院 電話一二七參

一月十七日 （舊曆十二月二十日） ▲火曜日 ▲乙酉 ▲一白 ▲暗劍北方 ▲光勝 ▲鬼宿 ▲滿

▼一白▲外面はよく見えても實際は不勝の日、浮氣を守りさへすれば安全
▼二黒▲不得手につけこまれ易く大事は徒勞に歸する日、普請旅行見合せ
▼三碧▲小事には可ならざれど大事は案外譯もなく解決する待人來る
▼四綠▲外に活動するよりは内にありて計畫樹つるに利、女子の獨立に妙
▼五黄▲晶澤山所内湖の日、何事にも辛抱が第一、他人の世話事は一切禁物
▼六白▲運氣は概ね平穩なるも出費多かるべく旅行見合せ、盗難失物用心
▼七赤▲當選を意味する目出度き日、持越せし難問題を片付くるにも妙
▼八白▲何かと喰ひ違ひ多く他人の事よりも自分の身を大切にすべき日
▼九紫▲細心の注意を拂はざれば存外の損失を招く無謀事にして更に凶

廣告

謹賀新年
安東窯業株式會社 安東縣大和橋通 電話一三三番
四ツ通三丁目 白鹿 宮川支店 電話三二〇番
安東縣南地遊廓 貸席 陸海樓 電話二六四番
鴨綠江運輸會社 安東縣三番通三丁目
大日本鹽業株式會社 安東縣出張所

京城[illegible]郵便局[illegible] [illegible]

梅毒腫物下疳横痃切疵ひぜしもやけ等の良藥は [illegible]膏 定價十五錢廿五錢五十錢 本舖大阪[illegible] 御求めの節は商標に御注意を乞ふ

京日案内 五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢 同毎ニ貳拾錢增 料金ハ前納ノ事

株券 株金 營業時間午前九時より五時迄 御便宜に御取扱申候 京城明治町一丁目十六 電話長三〇四〇番 竹下

外交 社員採用 希望の方は履歴書携帯來談ありたし 京城明治町壹丁目 鮮滿經濟日報社 電話三十番

給仕 入用 要ス 内地人高等小學卒業程度市内ニ保證人アル者 希望者ハ午前十時ヨリ午後一時迄本人來談 京城旭町一ノ六三 朝鮮土木建築協會内 青木商會

ほねつぎ くじき 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町壹丁目 柔術道場

古本 誠實買入 京城本町二丁目 文光堂書店 電話參參四八番 振替參參七〇番

毛皮 なめし 仕立 鳥獸剝製標本 鳥類毛皮羽買入 京城本町二 元商行 電話二〇六五番

恩給 及賜金類 低利 公債及び軍事賜金有價證券買入 立替即時 京城古市町三五 江州屋本店假營業所

觀相 石龍子先生直傳 從五位勳五等(龍採)酒井三郎太 京城本町五丁目八十一番地

募集 店員數名ヲ募集ス但シ内地人十五六歳ニシテ住込ミ得ル者希望者履歴書携帯來談アレ 京城旭町二丁目 山岸天佑堂 電話三七二番

賣地 有リ 場所宮井洞六十七番地坪百三坪 朝鮮式家屋十三間半 希望ノ方ハ孝子洞五十七番地 李天用方ニ來談アレ

入用 銀場女中年齢二十歳位ヨリ四十歳位迄希望者ハ本人來談アレ 京城南大門通五丁目電話六八七番 二見旅館

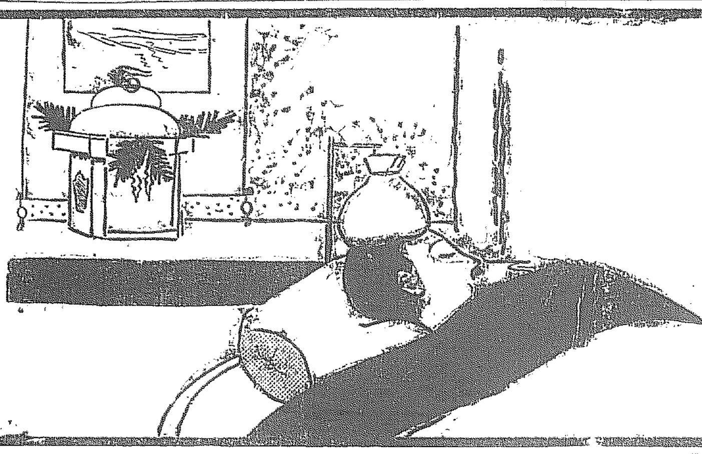
可惜お正月に

山海の珍味で風を引く

お正月は新年宴會やら歌留多會やらで自然夜更しする事が多く、暖かい部屋の中で樣々の御馳走に滿腹し氣も心ものんびりとして春の氣分にひたつて居るために、氣にゆるみが出來て外氣に抵抗する力を失ひ、一寸した寒さに當つてもすぐ風を引く樣になります。斯う云ふ時には用心が第一、少しでも風氣があるご思つたらすぐ

ハカリ印のヘブリン丸

を服んで手輕にお治しなさい。



ハカリにかけた樣
貴任分量で立派にキク

かぜ、ねつのある時又は頭痛のする時は消化力が鈍りますからなるべくコナレ易き食物を選び熱が卅八度以上もあれば身体を安靜にせねばなりません。高熱は往々便秘を起し便秘は又ねつの原因となることがありますから、此場合灌膓するか又は參天堂研究の健通丸を服んで通じをつける事が必要であります

ヘブリン丸 健通丸 本舖 大阪北濱 參天堂合資會社

謝類焼御見舞 一月十四日 釜山辨天町二丁目 堀口蒲團綿糸部

謝類焼御見舞 一月十四日 釜山辨天町二丁目 堀口呉服店

謝類焼御見舞 一月十四日 釜山南濱町二丁目 小川 重乃家 文事郎

謝近火御見舞 一月十四日 釜山南濱町二丁目 高瀨合名會社舍宅

謝類焼御見舞 一月十四日 お蔭を以て一部の類燒にて相止まり候 開業致候間紙上を以て御禮申上候 釜山辨天町 土田呉服店

謝近火御見舞 一月十四日 釜山辨天町二丁目 福榮商會

謝近火御見舞 一月十四日 釜山南濱町二丁目 合資會社 早川防水布製造所 代表社員 早川末松

謝近火御見舞 一月十四日 釜山辨天町一丁目 角野金物店

謝近火御見舞 一月十四日 釜山 大池忠助

謝近火御見舞 一月十四日 釜山辨天町二丁目 あづまや商店 東原嘉次郎

謝類焼御見舞 一月十四日 釜山南濱町二丁目 灘光常藏

謝近火御見舞 一月十四日 釜山南濱町二丁目 上田秀治

謝類焼御見舞 常盤津事 山根サダ 當分の内釜山南濱町二丁目十五番地に立退きましたから宜敷く願ひます

謝近火御見舞 釜山南濱町二丁目 待合亭

謝近火御見舞 一月十四日 釜山辨天町二丁目 三中井呉服店

謝近火御見舞 一月十四日 釜山南濱町二丁目 小倉庵

謝近火御見舞 一月十四日 釜山辨天町二丁目 夏川釜山支店

謝類焼御見舞 一月十四日 釜山南濱町二丁目 伊藤敏生

謝近火御見舞 一月十四日 釜山南濱町二丁目 一乃家

謝近火御見舞 一月十四日 釜山南濱町二丁目 智戸勢

謝近火御見舞 一月十四日 釜山辨天町二丁目 島田好松商店

謝近火御見舞 一月十四日 釜山辨天町二丁目 濱瀨呉服店

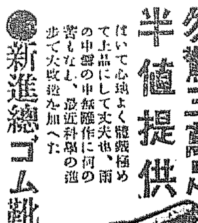
謝類焼御見舞 一月十四日 釜山辨天町三丁目 讃岐商會釜山支店

勿驚三萬足 半値提供

はいて心地よく體裁極めて上品にして丈夫也、雨の中雪の中無難作に何の害もなし、最近科學の進歩で大改良を加へた

新進總ゴム靴

牛價發賣 大人用 乙號 金一圓五十錢 甲號 金二圓 特別號 金二圓五十錢 小供用 乙號 金四十五錢 甲號 金九十五錢



送料自由 取替自在

右は弊店直營のゴム工場製作品にして何れも完全無缺保證の品來る贈答品に好適の製品にて御希望に叶ふ樣々なる新型及皮色及黑色の各種取揃へあります此際見本の意味に於て一足より以上の申込に應じますから八ガキにて足袋の文數及色合の望みを書いて今直に申込まれたし 郵税代金引替にて送る

東京市日本橋區蠣殻町一丁目 製造發賣元 關谷商店ゴム部 電話浪花三三四番 振替東京四四一三

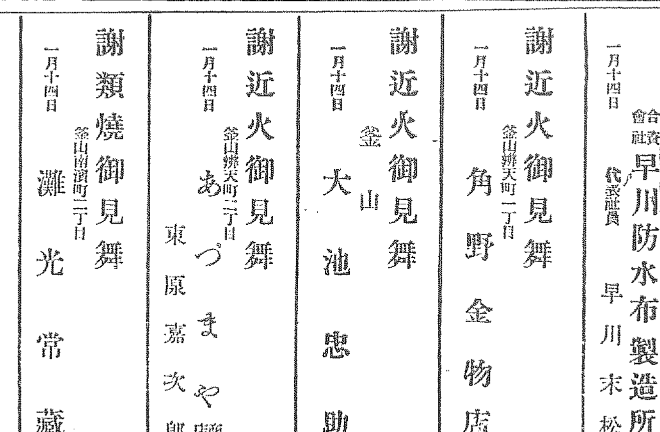
舶來 トランプ新入荷
普通形 一圓 一圓二十錢
中形 一圓 一圓五十錢
小形 八十錢
送料各一個ニ付 八錢
右打留仕候に付御希望の諸方は例年の通賣切れぬ内ニ至急御注文被下度候見本一組送共四圓
京城本町二丁目 振替二二二 ウツボヤ書籍店

資本金六百五拾萬圓 積立金操越金百五拾三萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黄金町二丁目 電話四二〇番 五八〇番 振替貯金口座京城八一五番
同 新龍山支店 京城府漢江通り 電話五五〇番 振替口座京城一八二三番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

天下の名釀

發賣元 仁川府本町 合資會社 増田屋商店 電話一〇九番
支店 京城旭町一丁目 増田屋支店 電話三五四番

登錄商標



たんせき ぜんそく 苦しいと云はさぬ 龍角散の速効

空氣の冷氣と乾燥は益々たんせきぜんそくを悪性に致します、さればふと引いた風心地で少しでもたんせき、ぜんそくの氣味のある時はスグ病の出足を止めておしまひなさい手遲となると（肺炎）（肋膜炎）（肺結核）に變症します、常に龍角散を備へられよ

龍角散は香味爽やかにて服み好ければ如何なる嫌ひの人、子供にも誠に服み易し

龍角散を必ず用ゆべき人
◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
◎せき頻りに出で夜中眠り兼る人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出づる人
◎たん臭氣を帶び時々血の交る人
◎音聲のかれ又咽喉のいたむ人
◎百日せき又はしかせきの小兒に

其他呼吸器疾患のたんせきは如何なる惡性も凡そ二三週間續いて服用ば其効力速かに顯はる

定價	
二日分	二十錢
三日半分	三十錢
一週分	五十錢
二週分	九十錢
五週分	二圓
八週分	三圓

東京市神田區豐島町 藥劑師 本舖 藤井得三郎 振替東京九一番 電話神田九二番

▲全國藥店にあり▼